



みどりおかで育つ子供の姿

— 正直 —

自分で考え正しく判断し、
自ら動き出す子

— 勤勉 —

自己を振り返り、
やるべきことに一生懸命取り組む子

— 協和 —

仲間と目標を共有し、
心を合わせて活動する子

学校組織目標

きめて できたことを ほめる

グループ目標

【低学年G】自分なりのめあてをもって活動する子を育てる

【特支G】やるときめたことができる子を育てる

【中学年G】仲間とともに協力することを通して、自分で考えて活動する子を育てる

【教務部G】自分で考えることを通して、自ら動き出せる子を育てる

【高学年G】自己選択することを通して、自ら行動できる子を育てる

教師力を高めます

〈積極的な自己研鑽〉

・ 教員としての資質・能力向上に資するキャリアステージに応じた研修への参加及び働き方改革の推進

〈校内研修の充実〉

・ 研究主題「自ら考え、対話しながら考えたことを基に表現できる児童の育成」に基づいた実践的研究の推進
・ 学校コンプライアンス委員会を核とした研修等による、遵守の徹底

〈幼小中連携の推進〉

・ 人的交流及び情報共有に基づく9年以上の期間にわたる一貫教育の実現

【知をつなぐ】知がつながる、子供がつながる授業づくり

- ☆学んだ実感がもてる授業(ねらいの把握と振り返り、ストーリーのある単元構成)
- ☆個別最適な学びを実現する授業(基礎学力の保障、自己調整力の育成)
- ☆協働的な学びを充実させた授業(思考ツールやICT機器の活用)

【心をつなぐ】子供がつながる活動・場の工夫

- ☆ ◇互いを尊重し認め合うことの習慣化(本物のあいさつ、あたたかな言動)
- 「自分発—友だち経由—自分行き」の繰り返し(特別活動・道徳教育の充実)
- 個と集団を育てる体験的活動の充実(一人一役、学校行事等の価値の見直し)

【命をつなぐ】生命を第一とした健康・安全

- ☆ ◇連携・協働を基盤にした望ましい生活習慣の確立(家庭との連携、情報モラル教育)
 - ☆組織的対応によるいじめの根絶及び不登校の解消(相談窓口の多様化と活用)
 - 体力の向上、健康・安全教育の充実(運動量の確保、保健学習の充実、防災教育)
- 肯定的な自己評価80%(教員)、☆ 肯定的な意識90%(児童)、◇ 肯定的な意識80%(家庭)

地域とともにある学校を目指します

〈保護者・地域との連携強化〉

- ・ P T A や学校運営協議会等との協働による安全確保に向けた取組の実施
- ・ 保護者アンケートに基づく保護者・地域との丁寧なかかわりの実現

〈地域の教育力の活用〉

- ・ 学校ボランティアによる授業支援等の推進

〈積極的な情報発信〉

- ・ 各種たよりや学校ホームページ等による積極的な情報発信の実施

本県教育目標

ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
郷土を愛し協力しあう心を育てる

緑岡中学校区小中一貫教育目標

自分を見つめ
他とかわり合いながら
自己実現を目指す緑岡の子の育成

水戸市教育施策大綱

- 【水戸市教育目標】
知性にとみ、心身ともに健全な風格をそなえた人間(水戸人)の形成につとめる
- 【基本理念】
- 1 子どもをしっかりと育てる環境づくりの推進
 - 2 一人一人の確かな学びと夢を実現する水戸スタイルの教育の推進
 - 3 参画と協働の人づくりの推進